

1.計画期間

令和4年12月1日から令和7年11月30日

2.内容 【目標1】 妊娠、出産、育児と仕事の両立 介護と仕事の両立を希望するものが安心して働ける職場の整備

- ・ 男女を問わず、育児休業を取得しやすく、職場復帰しやすい環境の整備
育児休業、介護休業の周知、啓発
- ・ 妊娠中の仕事継続に関する相談、出産後の復帰相談など相談窓口設置の周知と活用
出生時育児休業の創設の周知と活用
- ・ 社内、社外研修の実施 (キャリア形成・管理職研修等)
- ・ 両立支援について、管理職・配車担当・点呼者への説明、指導

【目標2】 家族での団欒、子育て、介護に参加できる環境整備

- ・ 所定外労働時間が60時間を超過する勤務者の削減
所定外労働の原因分析を行い削減目標を設定する
- ・ 有給休暇5日以上取得の義務化の周知と確実な取得
- ・ 人材不足の対応等の一つとして採用ホームページの見直し、知人紹介の声掛けをし
人材確保につなげる

【目標3】 女性も安心して活躍できる職場環境の整備

- ・ 業務上、採用における女性の比率が低く、女性割合を増加させる
 - ① 全社員に対して女性割合を25%以上にする
 - ② 管理職(纏め役TL以上)に占める女性割合を27%以上にする
- ・ 女性社員を対象に人材育成、キャリアアップを目的とした講習・セミナー等への参加を勧める
- ・ 定期的に仕事や、やりがい等に関する意識調査を行い調査結果に伴う改善策を検討する